

(第1回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 1年 12月 11日
契約業者名	(一財) 阪神高速道路技術センター
契約業者の住所	大阪府大阪市中央区南本町4-5-7
業務の名称	柱状付属構造物の耐震性向上に関する調査研究業務
業務場所	阪神高速道路(株)の指定する場所
業務種別	土木設計
業務概要	模型供試体及び固定部の製作・セットアップ・・・・・・・・・・1式 打合せ・資料作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式 載荷実験の実施、実験計測及びデータ整理・・・・・・・・・・1式 模型実験を対象としたFEMによる再現解析・・・・・・・・・・1式 課題の抽出・対応案の策定・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式 報告書作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式 地震時リスクマップの作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式
業務期間(自)	平成 30年 12月 20日
業務期間(至)	令和 2年 2月 21日
契約金額	42,975,360 円
変更金額	9,531,500 円 増
変更後の契約金額	52,506,860 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

## 変更契約理由書

## 柱状付属構造物の耐震性向上に関する調査研究業務 第 1 回変更

- ・ 模型供試体及び固定部の製作・セットアップについて、実験計画の詳細な検討が進み、受委託者間の協議を踏まえ当初予定していた実験計画に変更が生じたため、数量変更を行う。
- ・ 水平載荷実験について、受委託者間の協議を踏まえ、当初予定していた実験方法に変更が生じた。(数量に変更なし)
- ・ 当初、実験後の再現解析のみを想定していたが、実験で用いる載荷装置の荷重規格を選定するため、また、柱状付属構造物の損傷順序を予め予測するために、実験実施前に F E M 解析を実施することが必要となった。よって、本業務に追加。
- ・ 本業務で実施している柱状付属構造物 ( T V 支柱と既設照明柱 ) の耐震性を評価するにあたり、現行の柱状付属構造物の地震被災度を推定する必要が生じた。よって、地震時リスクマップの作成を本業務に追加。
- ・ 上記検討項目の追加に伴い、業務期間を延長

2019 年 12 月 13 日 → 2020 年 2 月 21 日